INL-HD8809-4P アップデートに関して

2024 年 12 月 7 日
有限会社インターラック　技術

今回、INL-HD8809-4P（以降、“NVR”または“本製品”と言う）の**販売後初**となるアップデートファイル（ファームウェア＝F/W）が公開されましたので、**アップデートの手順**と合わせて、**セキュリティ強化の為の設定手順**を解説させて頂きます。ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

まずアップデートはパソコン（以降、“PC”と言う）で多く使用されている OS（Windows）で定期で月 1 回と不定期で状況に応じて、スマホやタブレットで使用されている OS（iOS/Android）では不定期に自動又は手動で実施されるもので、いずれもアップデートのお知らせや再起動の通知がモニター上に表示されます。本製品でもアップデートは不定期で公開されます。ですがセキュリティ機器の為、不特定多数の方が目にするモニター上には、アップデートの通知は表示されません。
アップデートにより新機能追加、機能修正・訂正、バグ修正、セキュリティ強化が含まれる為、常に最新の状態で本製品をご利用頂くには、**アップデートを強くお勧めいたします。**

また今回は本製品内のネットワーク設定に有る**ポート番号の変更**もご協力頂ければ幸いです。
実際に本製品をご利用頂く上で、**ポート番号を直接利用する機会は大変少ない**のですが、これまで多くの防犯機器で使用され続けている一般的なポート番号（7000 番台、8000 番台、9000 番台）が定番化されつつあり、**セキュリティ強化の 1 つとお考え頂き変更**にご協力頂ければと思います。
仮にアップデートもポート番号変更もされていない場合、新機能が使えない、機能が正常に動かない、特にインターネットに接続している場合、インターネットの世界は日々新しい技術に更新されており、それらに製品が適合しきれなくなり、機器や回線不良の症状が次第に出始めます。

■アップデート

インターネットに接続されている NVR の場合、**オンラインアップデート**と言う機能がございます。
但しオンライン上に最新のアップデートファイルが公開されるまでには多少時間がかかる為、今回は国内輸入卸元事業者である弊社（有限会社インターラック）のホームページから、アップデートファイルをダウンロード頂き、NVR と同一ネットワーク内の PC から**ローカルアップデート**を行って頂くか、ダウンロード後、PC から USB メモリーにアップデートファイルをコピーして頂き、**USB メモリーを NVR に直接接続**してアップデートを行う**直接アップデート**の 2 通りの手順をご案内いたします。

ローカルアップデート

注意：ローカルアップデートはある程度 PC 操作やネットワーク知識を持ち合わせた方向けの方法となります。

ホームページからアップデートファイルをお使いの PC に一旦ダウンロード頂き、**同一ネットワーク内**の NVR にログインしてアップデートを行います。

1．ホームページからアップデートファイルをダウンロードして下さい。
Web ブラウザから「インターラック」を検索して頂くか、アドレス「http://www.interluck.co.jp」を入力し、弊社ホームページを開いて下さい。

2．上段メニューの **ダウンロード** にマウスカーソルを合わせるとサブメニューが自動で表示されますので、その中から **ファームウェア** をクリックして下さい。

3．画面を下の方に少しスクロールして頂き、**「No.B-04　INL-HD8809-4P　F/W」**をダウンロードして下さい。PC のデフォルト設定では、ダウンロードフォルダにファイルはダウンロードされます。ネット環境やネットワークコンディションによっては、ダウンロードに多少時間を有する場合が有ります。

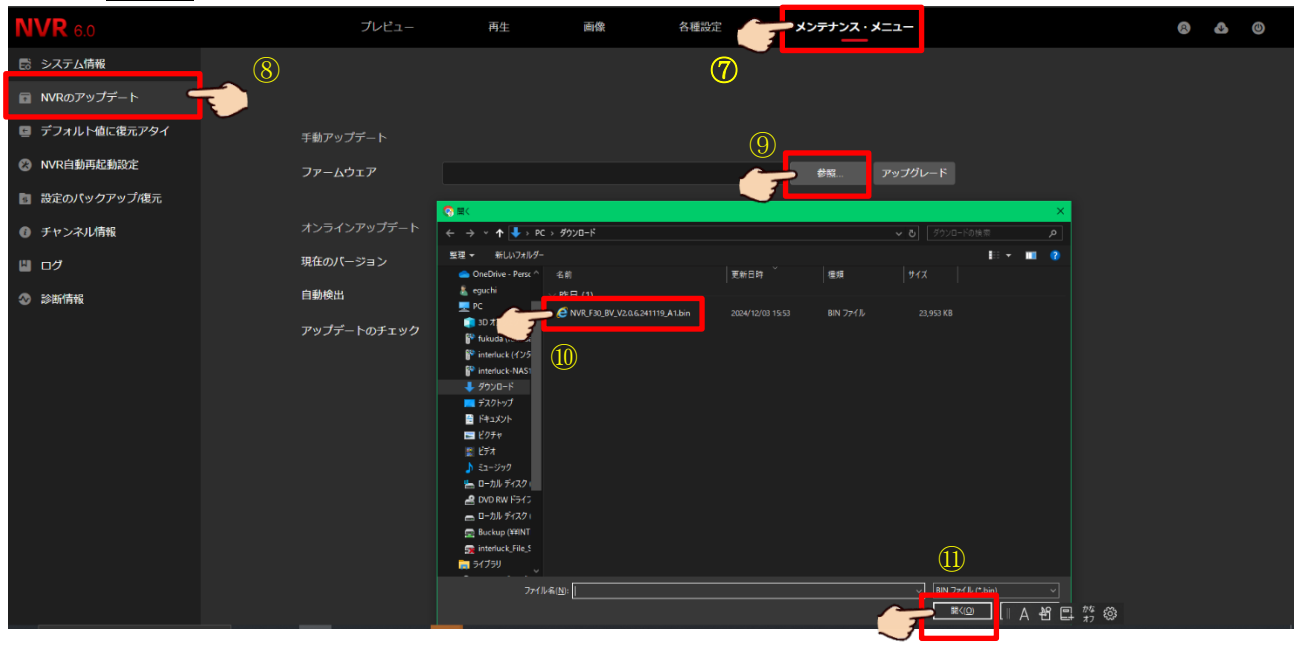
4．ここで重要なのは、**「PC と同一ネットワーク内に NVR が接続されている」**と言う点です。
Web ブラウザのアドレスバーに NVR の IP アドレスとポート番号（9000）を入力し、NVR のログイン画面を表示させて下さい。
例：「192.168.0.2:9000」
注意：NVR の初期 IP アドレスは製品添付の申送書に記録されています。
：PC と NVR の IP アドレスのセグメントを合わせて下さい。
：Web ブラウザのアドレスバーと検索バーを間違えないようにして下さい。
：NVR と PC が同一ネットワークでない場合、またはリモート接続（遠隔接続）の NVR とインターネットで接されてる場合、Web からのローカルアップデートは利用できません。

5．右上に**言語選択**が表示されていますので、必要に応じて**日本語を選択**して下さい。
ユーザー名とパスワードを入力し **ログイン** をクリックして下さい。
注意：**言語設定はログイン前**でしか設定できません。ログイン後の言語設定は出来ませんので、

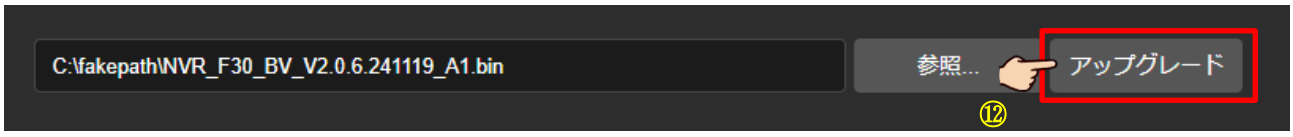
ログイン前に変更を行っておいてください。

：ユーザー名及びパスワードは、製品添付の申送書に記録されています。

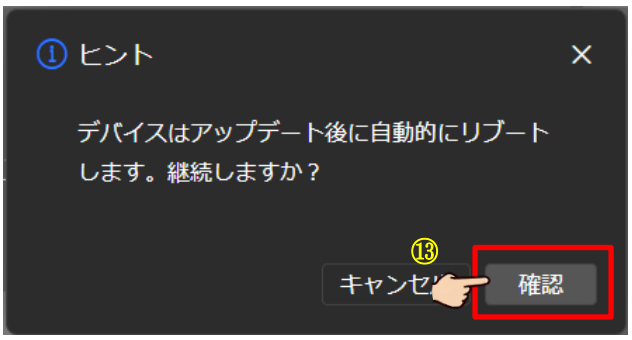
6．メンテナンス・メニュー ＞ NVR のアップデート ＞ 参照 ＞ PC のダウンロードフォルダから、先ほどダウンロードしたアップデートファイルをダブルクリック、またはファイルを選択し 開く をクリックして下さい。



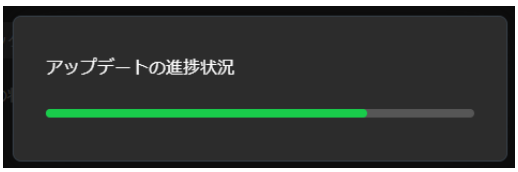
7．アップグレード をクリックして下さい。



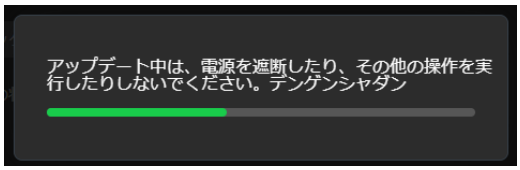
8．続けて、「NVR はアップデート後再起動する」メッセージが表示されますので、 確認 をクリックして下さい。



９．続けて、**「アップデートの進行状況」**が表示されます。



１０．　しばらくすると、**「アップデート中は、電源を切らないように」**の**注意メッセージ**が表示されます。



注意：アップデートは**最大１０分以上**の時間がかかり、完了すると NVR は**自動で再起動**します。
Web ブラウザにはログインウィンドが再表示され、アップデートは完了です。
：アップデートは **PC ソフト（iVMS320320）やモバイルアプリからは行えません。**
：アップデート中は PC から大量のデータが NVR に対し送信されている為、できる限り他の起動中のソフトは全て閉じ、他の作業をせず**放置状態**でお願いします。途中で NVR の電源を切らないように注意して下さい。

直接アップデート

直接アップデートは、最も**一般的なアップデート方法**となります。
お手元に **32GB 以上の USB メモリー**をご準備下さい。弊社ホームページからアップデートファイルをお使いの PC に一旦ダウンロード頂き、USB メモリーにコピーして下さい。その USB メモリーを NVR の USB ポートに接続して頂き、NVR の操作でアップデートを行って頂きます。

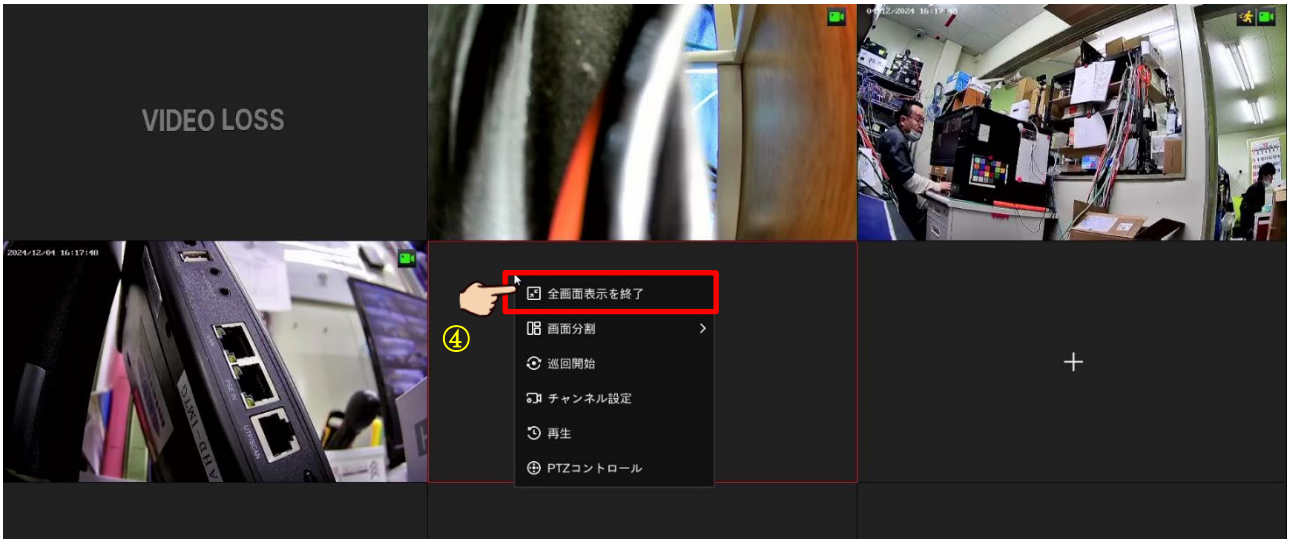
１．ホームページからアップデートファイルをダウンロードして下さい。
Web ブラウザから「インターラック」を検索して頂くか、アドレス「http://www.interluck.co.jp」を入力し、弊社ホームページを開いて下さい。
２．上段メニューの **ダウンロード** にマウスカーソルを合わせるとサブメニューが自動で表示されますので、その中から **ファームウェア** をクリックして下さい。

１．ページを少し下にスクロールし、**「No.B-04　INL-HD8809-4P　F/W」**をダウンロードして下さい。
PC のデフォルト設定では、ダウンロードフォルダにファイルはダウンロードされます。
ネット環境やネットワークコンディションにより、ダウンロードに時間がかかる場合が有ります。

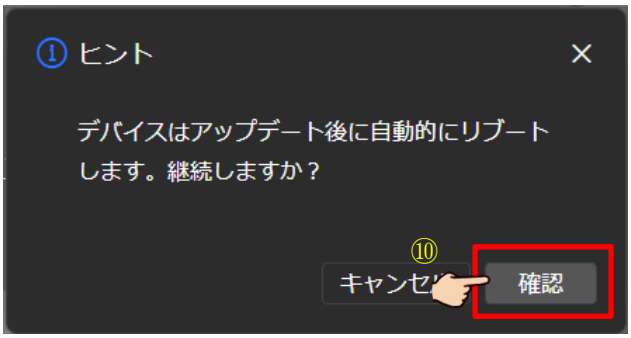
2．USB メモリーを PC に接続し**フォーマット**して下さい。
PC のダウンロードフォルダに先ほどホームページからダウンロード頂いたアップデートファイルがございますので、**USB メモリーにコピー**して下さい。

3．USB メモリーを NVR 本体のリアパネルに有る USB ポートに接続して下さい。

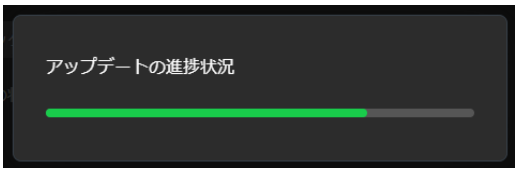
4．ここから先は NVR に HDMI で接続されたモニターを見ながら、マウスで NVR を直接操作して頂きます。
全画面表示を終了 ＞ メンテナンス・メニュー ＞ NVR アップデート ＞ 手動アップイデート（デフォルト） ＞ アップデートファイルを選択 ＞ アップグレード をクリックして下さい。



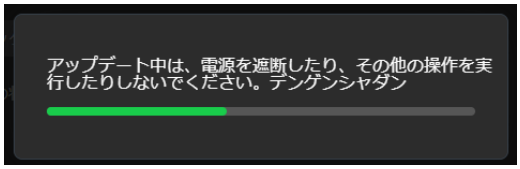
7．続けて、「NVR はアップデート後再起動する」メッセージが表示されますので、 確認 をクリックして下さい。



8．続けて、「アップデートの進行状況」が表示されます。



9．　しばらくすると、「アップデート中は、電源を切らないように」の注意メッセージが表示されます。



注意：アップデートは最大１０分以上の時間がかかり、完了すると NVR は自動で再起動します。
：アップデートは PC ソフト（iVMS320320）やモバイルアプリからは行えません。
:アップデート中は USB メモリーから大量のデータが NVR にコピーされています。作業中は USB メモリーを外したり、NVR の電源を切らないように注意して下さい。

■ポート番号変更

ポート番号変更は、A.NVR と PC が同一ネットワーク内で有る場合 Web ブラウザから、B.リモート接続（遠隔接続）の場合、PC ソフト（iVMS320）から、C.NVR に HDMI で接続されたモニターを見ながら NVR のマウス操作で変更を行う３通りがございます。
注意：モバイルアプリからの変更は出来ません。

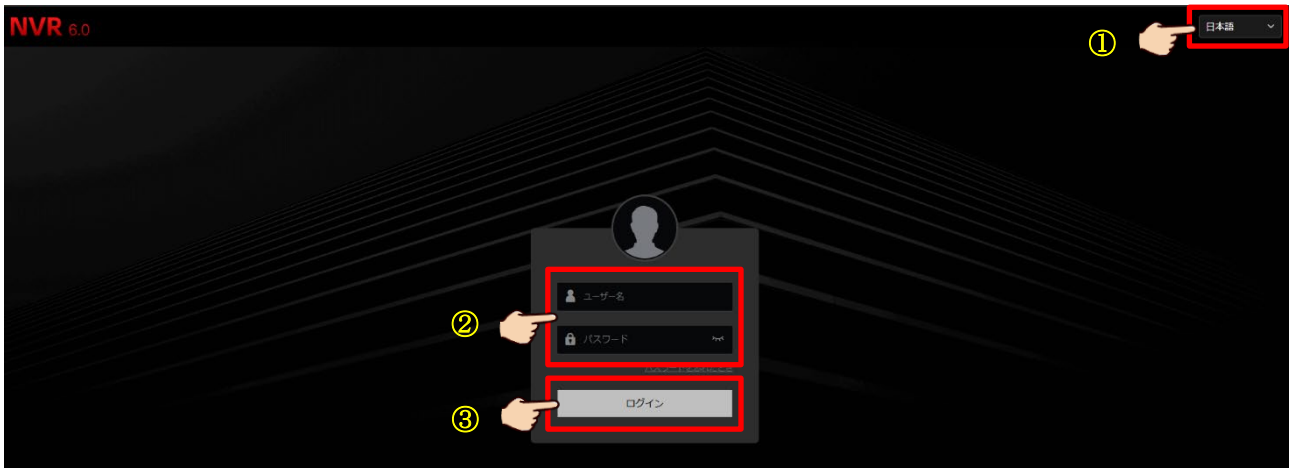
A．Web ブラウザから変更

注意：Web ブラウザからの変更は NVR と PC が同一ネットワーク内にある事が絶対条件となり、ある程度 PC 操作やネットワーク知識を持ち合わせた方向けの方法となります。

1．Web ブラウザのアドレスバーに NVR の IP アドレスと現在のポート番号（9000）を入力し、NVR のログイン画面を表示させて下さい。
例：「192.168.0.2:9000」
注意：NVR の初期 IP アドレスは製品添付の申送書に記録されています。
：PC と NVR の IP アドレスのセグメントを合わせて下さい。
：Web ブラウザのアドレスバーと検索バーを間違えないようにして下さい。
2．右上に言語選択が表示されていますので、必要に応じて日本語を選択して下さい。
ユーザー名とパスワードを入力し ログイン をクリックして下さい。
注意：言語設定はログイン前でしか設定できません。ログイン後の言語設定は出来ませんので、

この段階で行って下さい。

：ユーザー名及びパスワードは、製品添付の申送書に記録されています。



4．各種設定 ＞ ネットワーク ＞ ポート を開き、HTTP ポート欄に 17201。RTSP ポート欄に 17202 と入力し 適用 をクリックして下さい。

B．PC ソフト（iVMS320）から変更

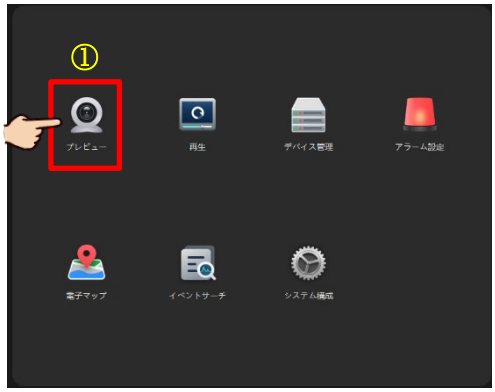
注意：PC クライアントソフト（iVMS320）が PC にインストールされ、さらに目的の NVR が P2P でデバイス登録されている事が絶対条件となります。

PC ソフト（iVMS320）へ P2P 登録する際には NVR のシリアル番号、認証番号、ユーザー名、パスワードが必要で、特に認証番号は NVR 本体のネットワーク設定画面に表示される為、NVR の管理者しか知る事が出来ず、管理者権限で任意で変更する事も可能です。

本体でのみ確認できる番号である為、メーカー側でも確認する事は出来ません。

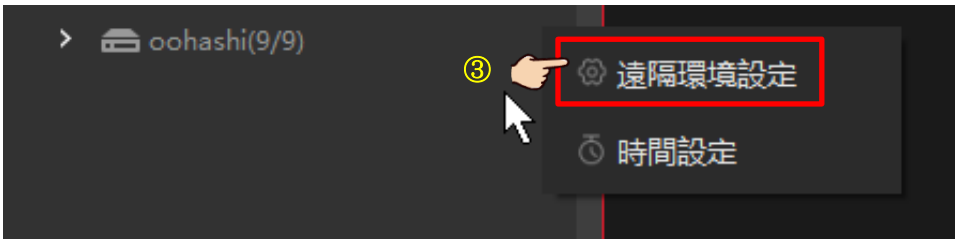
注意：ここでは PC クライアントソフト（iVMS320）への NVR を P2P 登録する手順は省略します。本体付属の取扱説明書をご覧下さい。

1．PC クライアントソフト（iVMS320）を起動します。



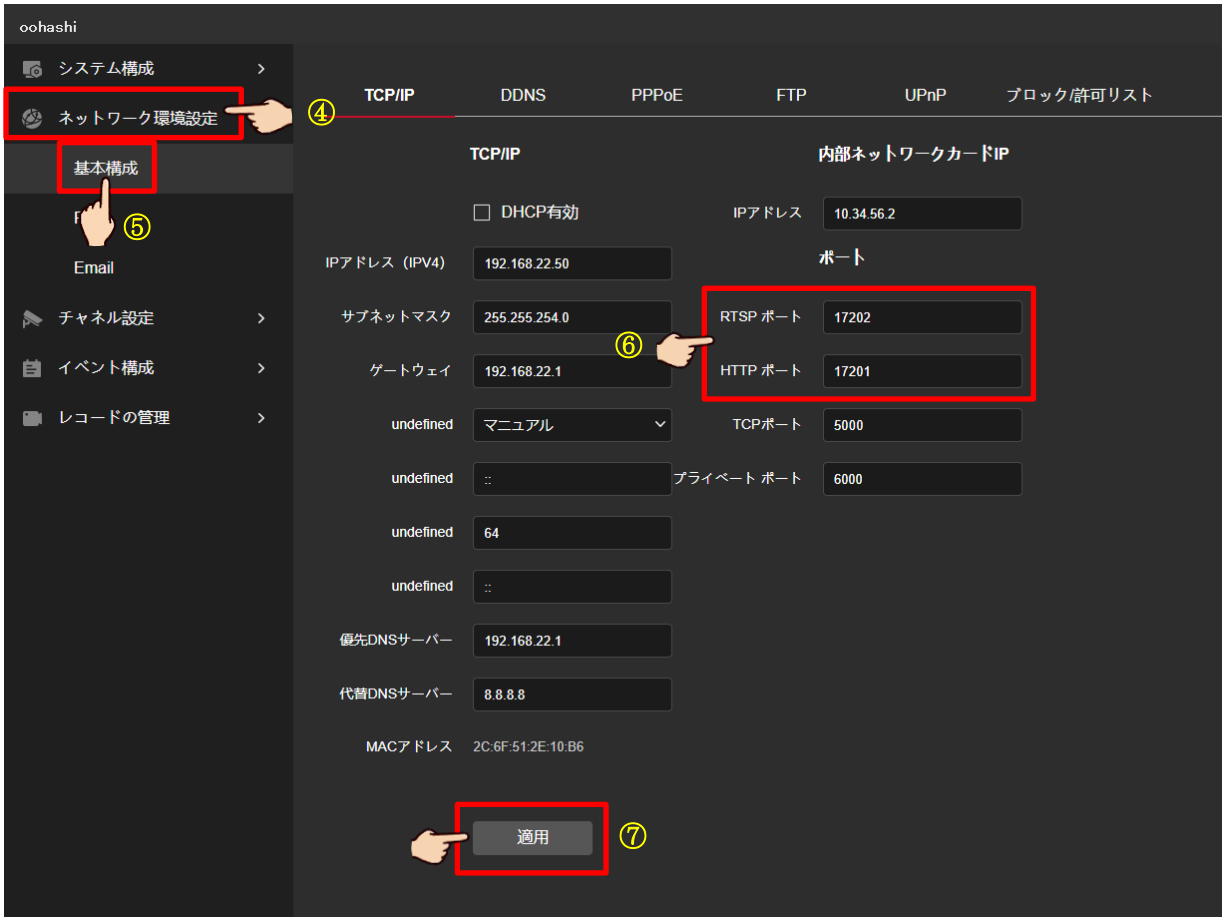
2．プレビュー をクリックし、変更したい NVR がフォルダに収納されていますので、＞ をクリックし、登録されている NVR をツリー表示させて下さい。

3．目的（ポート番号を変更したい）NVR 名称にマウスカーソルを合わせると右端に ••• が表示されますので、クリックし 遠隔環境 設定をクリックして下さい。
次のウィンドが表示（切替わる）までに多少時間がかかります。
注意：NVR がオフラインの場合はこのアイコンは表示されません。



4．ネットワーク環境設定 ＞ 基本構成 を開き HTTP ポート欄に 17201。RTSP ポート欄に 17202 と入力し 適用 をクリックして下さい。

注意：PC クライアントソフト（iVMS320）の場合、HTTP ポートと RTSP ポートが逆に表示されています。入力の際には十分にご注意下さい

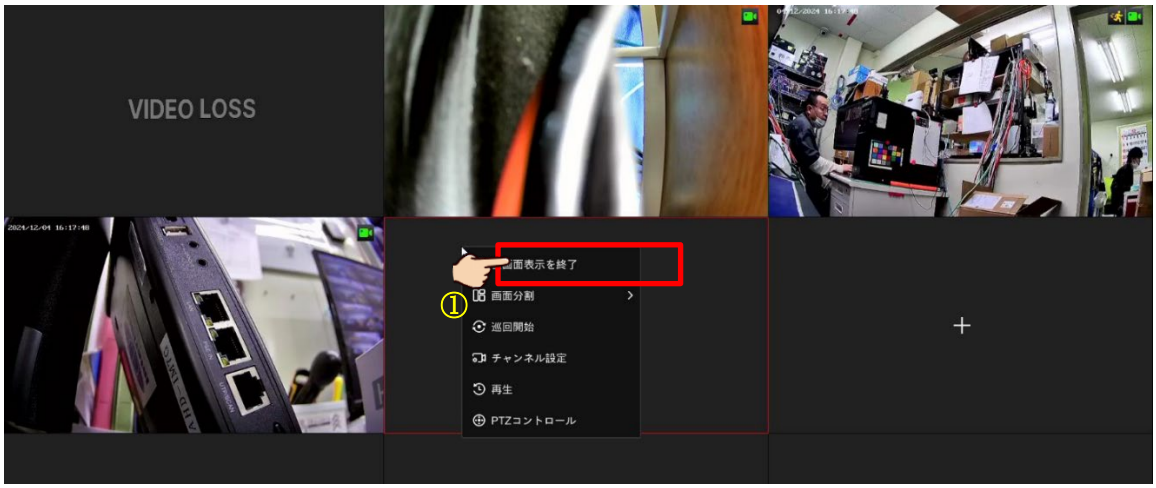


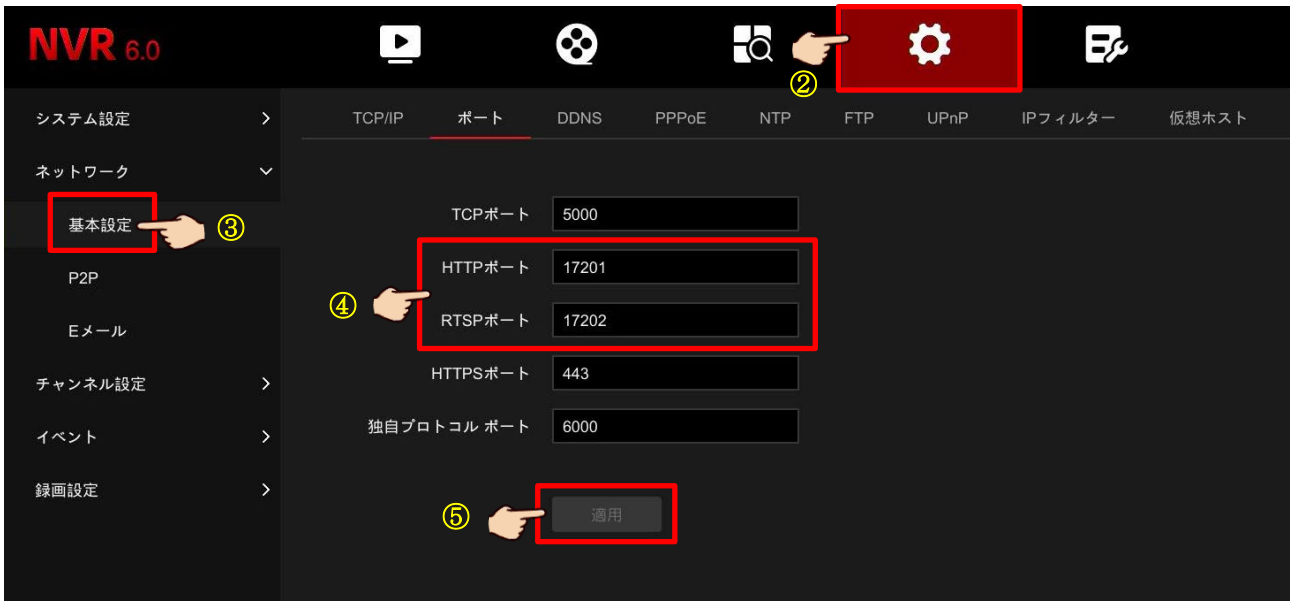
NVR 本体から変更

NVR 本体からの変更は最も一般的な方法です。

NVR に HDMI で接続されたモニターを見ながら、NVR のマウス操作で変更します。

1．全画面表示を終了 ＞ メンテナンス・メニュー ＞ NVR アップデート ＞ 手動アップイデート ＞ アップデートファイルを選択 ＞ アップグレード をクリックして下さい。





以上でポート番号の変更は完了です。

最後に、本製品を通常の運用では、**ポート番号を使用する事はございません。**PC ソフトやモバイルアプリへの登録の際にも基本、**ポート番号は使用しませんし入力を求められる事もございません。**
ただインターネットを介してのリモート接続（遠隔監視）の分野では重要な数値となります。
仮に PC ソフトやモバイルアプリへの登録の際にポート番号を求められる項目が表示されている場合、**登録の場所（手順）を誤っている**可能性が高くなります。もう一同取扱説明書をご確認頂くか、お問い合わせ下さい。

但しローカル接続、DDNS 接続、RTSP 接続、固定 IP 接続を使用する際はポート番号は大変重要となりますが、ローカル接続以外は DDNS サービス提供会社またはご契約中のプロバイダーとの有料オプション契約が必要となる為、**ランニングコスト**が発生します。